

平戸市民病院

6月は3名が平戸市民病院で研修させていただきました。

訪問診療、訪問看護、健診、離島実習出前講座など様々なカリキュラムが綿密に組まれており、とても充実した研修を送ることができました。平戸ならではの医師と患者との距離や、離島での医療、また地域の包括的な医療におけるコメディカルの方々との連携の重要性について深く考えさせられました。研修以外にも平戸の素晴らしい自然や歴史を満喫することができ、忘れられない経験となりました。今回の経験を糧にそれぞれ地元に戻ってもこれからの医療に役立てていきたいと思えます。



先生方をはじめ、病院職員の皆様、また平戸の方々のおかげでとても素敵な1ヶ月を送ることができました。短い間でしたが本当にありがとうございました。

土師 達也 (横浜労災病院)
吉岡 諒 (京都医療センター)
高田 尚哉 (神鋼記念病院)

青洲会病院

青洲会病院では、外来・入院患者管理、各部門の体験、離島での訪問診療とリハビリを体験させていただきました。

私が、研修している病院では、急性期治療を終えた患者は長期管理が可能な病院に紹介することが多く、患者のその後を見ることがありませんでした。今回の研修で、治療を継続しながら自宅退院を目指してリハビリを頑張る方、生まれ育った島でくらすため、また仕事に従事するため自宅で訪問リハビリ看護を受ける方の姿を何度も目にしました。このような方々の努力ももちろんそうですが、患者一人ひとりの思いに添うよう努力する医師、看護師やPTをはじめとするコメディカルの皆さんのプロフェッショナルリズムに大変感銘を受けました。



6月の研修医は自分ひとりでしたが、青洲会病院の皆さんには大変気にかけていただき、また他病院の研修医との交流もあり、楽しく過ごせました。これから医師として生きていくうえで重要なことを学ぶことが出来た1ヶ月でした。短い間でしたが大変お世話になりました。ありが

とうございました。

青木 亮太 (横浜労災病院)

生月病院

神奈川県から地域医療研修として生月病院にて1ヶ月間研修させていただきました。

生月病院は生月町唯一の一般病床をもつ病院として地域全体の健康を往診・維持または予防を担っており、その役割は地域においても非常に大きいものであると感じました。先生方も自分の専門のみではなく幅広い知識をもち柔軟に対応させており、限られた医療

資源の中でより善い医療を目指される姿はプライマリ・ケア医そのものであると感じました。また都市部でも感じていた高齢化を生月ではより強く感じました。

これから超高齢化社会を迎える日本において生月病院のような地域医療を担う病院が中心となり健康維持・予防により力を入れていかなければならないのではと感じました。

素晴らしい生月の自然とお暖かい島民の方々や生月病院のスタッフの方々に囲まれて充実した1ヶ月を過ごすことができました。この経験は今後の医師生活の中で大きな糧になると考えています。

また生月を訪れたいと思っています。本当にありがとうございました。

澤田 彩 (北里大学病院)



柿添病院

柿添病院での研修では外来、病棟業務、当直に加え、訪問診療なども経験させていただきました。普段の研修中では感じていなかった患者と医療従事者との



距離を考える機会となりました。患者さんの社会背景も地域と都会とでは全然異なっており、患者さんのニーズに合わせて診療するためには病気をみるのではなく、患者さんをみることの大切さを再確認しました。また、時間外にもおいしいご飯を食べたり、観光をしたりするときでも、平戸のみなさん

の笑顔がとても素敵だったのが印象的でした。

平戸で学ばせていただいたことを、今後の診療に活かしていく努力を精一杯したいと思っています。短い間でしたが、大変お世話になりました。お世話になった方々すべてに本当に感謝しています。どうもありがとうございました。



木下 郁彦 (九州中央病院)

阪上 由可子 (西神戸医療センター)

濱場 千夏 (西神戸医療センター)

